Garage®

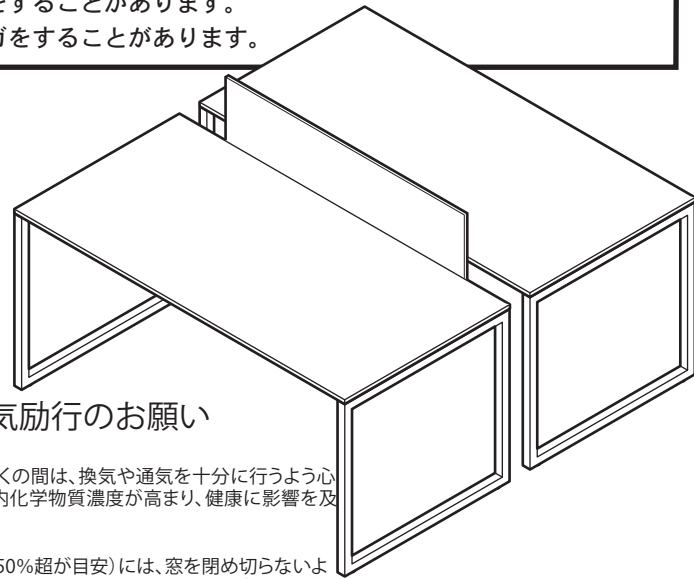
fantoni　GX デスクパネル対向用 取扱説明書

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管して下さい。

注意

- ●火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- ●デスクパネルに寄りかかったり、強い力で押さないでないで下さい。転倒、破損変形、ケガの原因になります。
- ●デスクを移動するときは、デスクパネルを持たないでください。デスクパネルが外れて、ケガをすることがあります。
- ●金具がゆるんだまま使用しないで下さい。パネルが外れて、ケガをすることがあります。
- ●異常を発見したまま使用しないで下さい。パネルがこわれてケガをすることがあります。
- ●用途以外では使用しないで下さい。ケガをすることがあります。
- ●改造や分解をしないで下さい。破損やケガをすることがあります。

一般的ご注意

- ●廃棄するときは専門業者にお任せするか購入店へご相談下さい。
- ●水などをこぼした際は、そのまま放置せず速やかにふき取って下さい。端部から染みこみ本体が膨むことがあります。
- ●直射日光、冷暖房機器などの強風を直接当てないで下さい。本体がゆがんだり変色することがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
   購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
   室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

■外形寸法
GX-12P-W　W1060×D426×H450mm

■構造部材
パネル：
合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン)
ブラケット：
スチール

■取扱い上の注意
・直射日光または暖房機具などの熱を避けてください。
・加熱したなべ、湯沸かしなどを直接置かないでください。

表示者　プラス株式会社　東京都千代田区三番町6番地14

MADE IN ITALY

お手入れ方法

汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った布などで拭いてください。
汚れのひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後固く絞った布などで拭いて洗剤及び水分を完全に取り除いてください。　※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター　Tel.0120-331-753（09:00～17:30　土日曜、祝日、年末年始を除く）

Garage®

fantoni　GX デスクパネル対向用 組立説明書

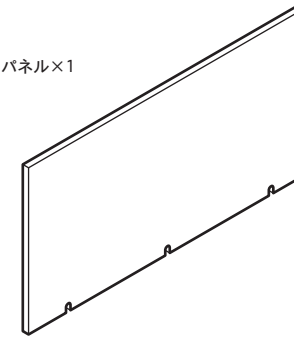
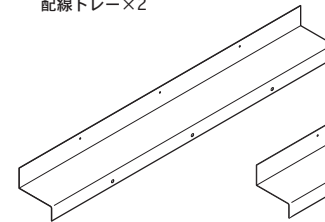
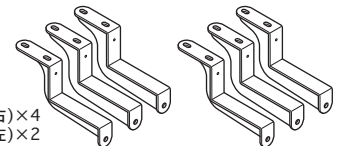
注意

組立の前に必ずお読み下さい。不適切な組立は事故につながることがあります。
重量がありますので、2人以上で組立ててください。

- ●工具類の取り扱いには十分ご注意下さい。
- ●組立の際はお子様に注意し広い場所で行って下さい。
- ●組み立て説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると組み立たないことがあります。
- ●組み立て手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んで下さい。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをすることがあります。
- ●組み立て手順に従い、ネジなどで確実に止め組み立てて下さい。不十分ですと使用中に製品が破損しケガをすることがあります。
- ●組み立ての際、製品及び床などを傷つけないようご注意下さい。

部材

最初に必要なパーツが揃っているか確認して下さい。
似ているパーツでも左右、上下で異なる場合がありますのでご注意下さい。

W1200　対向用GX-12P-W　414-177

部材を並べ、本体を逆さにして組み立てます。
※部材がキズつかないようにダンボール、毛布などを敷いてください。

❶ ブラケットに、配線トレーを載せます。

❷ トレー固定ビスで、配線トレーを固定します。

これをもう1組作ります。

❸ ❷で作った1組に、ブラケット側から、平ワッシャ(大)を通した
パネル固定ビスを通し、反対側からパネル固定スペーサーを回し、
ブラケットと配線トレーを挟み込みます。

※パネル固定スペーサーは、取付の向きにご注意ください。ネジが切れている小さい穴を、パネル固定ビス側にして取り付けます。

❹ もう一組の配線トレーと、
パネル固定スペーサーを
はさんで、固定します。

❺ あらかじめ組み立ててあるGXデスクに、❹で組み立てた
配線トレーを天板固定ビスで、デスク天板に取り付けます。

デスクパネル取付位置の決め方

取付位置B
取付位置A
1/2
1/2
デスクGXを裏返して見た図
42mm
16mm
取付位置Aの場合
取付位置Bの場合
横から見た図

奥行き方向に、4つ並んだ埋込ナット（3カ所、天板中央と左右）部に、配線トレーを取り付けます。
取付位置は、奥行き方向で2種（取付位置A,B）より、お選びいただけます。

天板固定ビス
(M6*16)

❻ ❺で配線トレーを取り付けたGXデスクを、使用する場所に設置し、対向で使用するもう1台のGXデスクを、配線トレーのブラケットの位置に合わせて、天板固定ビスにて、デスク天板に取り付けます。

※対向のデスクを配線トレーで連結した後は、デスクを動かさないでください。天板固定ビス部から破損する場合があります。

❼ デスクパネルを、パネル固定スペーサー
部に差し込み、パネル固定ナットを
締め付けて完成です。

デスクパネル
※デスクパネルが、パネル固定スペーサーに入らない場合は、一度、パネル固定ナット(小)をゆるめ、パネルを入れてから、締め直してください。
天板
天板
ブラケット
パネル固定ナット(小)
脚